



平成30年2月13日

各位

株式会社 フィスコ
代表取締役社長 狩野 仁志
(JASDAQ・コード3807)
問い合わせ先：
取締役管理本部長 松崎 祐之
電話番号 03(6757)8570

通期業績予想の修正に関するお知らせ

また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年11月14日に公表いたしました平成29年12月期通期（平成29年1月1日～平成29年12月31日）の業績予想を下記のとおり修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成29年12月期通期業績予想の数値の修正（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	14,219	19	△203	719	円 銭 19.29
今回修正予想 (B)	14,620	7	△59	636	16.73
増減額 (B - A)	401	△12	143	△83	
増減率 (%)	2.8	△64.6	—	△11.6	
(ご参考) 前期実績 (平成28年12月期)	14,004	△778	△1,003	△1,193	△31.98

2. 修正の理由

当社の連結子会社である株式会社ネクス（以下、「ネクス」といいます。）において売上が減少しているものの、仮想通貨への投資を事業目的とする一部連結子会社における売上が増加する見込みのため売上高は上方修正となりました。

一方、営業利益は、株式会社ネクスグループの農業 ICT 事業において当初想定より早い今期の研究開発費の計上及び殆ど予定していなかった広告宣伝費の計上が行われ、ネクスのデバイス機器、ソリューション開発において開発完了が想定より早まったため今期中の研究開発費として計上することとなったため、下方修正となりました。

経常利益につきましては、為替差損益及び株式会社カイカの持分法投資損益が予想を上回り計上される見込みとなったことに伴い上方修正いたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当社グループ各社の法人税等及び法人税等調整額の精査をした結果、予想を上回る計上となったことなどにより下方修正いたしました。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上